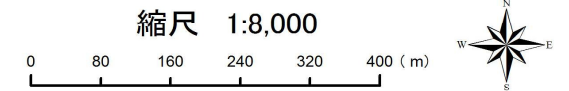


# 石切場池 ハザードマップ



石切場池ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいう時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。

浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、いざ防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。

## いざというときは

- ・避難は可能な限り浸水が始まる前に
- ・動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- ・必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ・ため池直下（2.0m～3.0mの水深予想）：速やかに高台へ
- ・ため池直下以外（0.5m～1.0mの水深予想）：建物の2階などに移動し、水が引いたら避難所へ避難

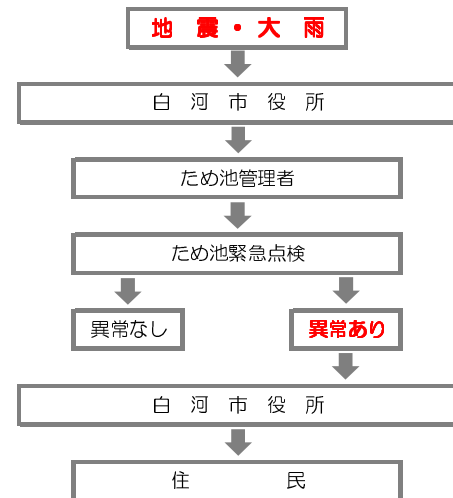
緊急連絡先	
名称	電話番号
白河市役所	0248-22-1111
消防・救急	119
白河消防署	0248-22-2155
警察	110
白河警察署	0248-23-0110

## 地震のあとの災害シナリオ

時間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報	緊急地震速報	<b>発生</b>	地震速報			
(TV・ラジオ)	(数秒前)		防災無線			被害の情報収集
被害			前沢田地区内に水が到達			
			○決壊しない場合	緊急放流で水位低下・点検		
			※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続			
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、市の指示を待つ	

## 緊急時の石切場池管理体制

～災害時の情報伝達の流れ～



凡例	
最大水深	
3.0m以上	赤
2.0m～3.0m	オレンジ
1.5m～2.0m	黄
1.0m～1.5m	緑
0.5m～1.0m	青
0.0m～0.5m	水色